

基礎健康管理学Ⅱ

(授業概要)

犬、猫を中心とした身近な動物のエマージェンシー時の症状、応急処置について学び、対処法、予防策について、一般的にできる最低限の内容を理解する。

動物の一生涯において、ステージごとに関わる内容について学ぶ。

か 科	生命科学科	きょういん 教 員	石原 昌代
コース	トリミングサロン起業ゼミ	きょういん じつむけいけん 教 員 の 実 務 経 験	○
たいしょうねんじ 対 象 年 次	2 年	ねんかんたんいじかん 年 間 単 位 時 間	35 時間

もくひょう
目 標

- 1 学期
- エマージェンシーとは何かを理解し、症状に早く気づける観察ポイントなどの知識を学ぶ。
- 最低限の応急処置、対応ができること、また、起こさない予防策、接し方を習得する。
- 実際の症例課題を与え、問題点、応急処置、対策などを考え、身近に起こりうる事を実感する。
- 2 学期
- 引き続き、エマージェンシー対応の方法を学ぶ。
- 動物の生涯ステージごとの接し方、注意点などを理解し、最終形である死、についても理解を深める。

じゅぎょうけいかく
授 業 計 画

- 1 回 授業について エマージェンシーとは
- 2 回 状態確認の方法
- 3 回 応急処置 出血
- 4 回 応急処置 出血
- 5 回 応急処置 やけど
- 6 回 応急処置 やけど
- 7 回 応急処置 熱中症
- 8 回 応急処置 熱中症
- 9 回 応急処置 ショック
- 10 回 応急処置 ショック
- 11 回 応急処置 骨折
- 12 回 応急処置 骨折
- 13 回 実習
- 14 回 実習
- 15 回 応急処置 眼球突出

16回	前期試験
17回	前期試験返却
18回	応急処置 眼球突出
19回	応急処置 眼球突出
20回	応急処置 けいれん発作
21回	応急処置 けいれん発作
22回	応急処置 感電
23回	応急処置 感電
24回	応急処置 窒息
25回	応急処置 窒息
26回	応急処置 中毒 誤食
27回	応急処置 中毒 誤食
28回	グリーフケア
29回	グリーフケア
30回	老齢動物の飼育管理
31回	老齢動物の飼育管理
32回	安楽死 エンゼルケア
33回	安楽死 エンゼルケア
34回	後期試験
35回	後期試験返却

じゅぎょう ほうほう 授業の方法
座学、グループワーク
きょうざい 教材
コンパニオンアニマルの新健康管理学 プリント 動物
ひょうか ほうほう 評価の方法
きまつしけん 期末試験80%（症例レポート点含む）、出席率 20%
じゅぎょうがい がくしゅうほうほう 授業外での学習方法
なし
じつむけいけん じゅぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係
動物看護師

老齢犬ケア

(授業概要)

老犬の健康管理、ケア、介護、また老犬を持つオーナー様へのケアなど実際に仕事についたときに実践、アドバイスができる知識を学ぶ。

科	生命科学科	きょういん 教 員	稲岡
コース	トリミングゼミ トリミングマネジメントゼミ	きょういん じつむけいけん 教 員 の 実 務 経 験	○
たいしょうねんじ 対 象 年 次	2 年	ねんかんたんいじかん 年 間 単 位 時 間	35 時間

もくひょう
目 標

- 1 学期
- 老齢犬の基礎健康管理を学び、どのような変化が訪れ、どのように対応していくのかを学び、老犬がどのようなものをイメージできるようになる。
- 2 学期
- 老齢犬の介護の方法、家庭でのケア方法、オーナー様のケアを学び、具体的に将来どのように活かしていくのかを各自考えられるようになる。

じゅぎょうけいかく
授 業 計 画

- 1 回
- 授業の説明、老齢犬について①
- 2 回
- 老齢犬について②、老齢犬の身体的トラブル①
- 3 回
- 老齢犬の身体的トラブル②
- 4 回
- 老齢犬の身体的トラブル③
- 5 回
- 老齢犬の身体的トラブル④
- 6 回
- 老齢犬の身体的トラブル⑤
- 7 回
- 老齢犬の身体的トラブル⑥
- 8 回
- 老齢犬の身体的トラブル⑦
- 9 回
- 老齢犬の身体的トラブル⑧
- 10 回
- 老齢犬の身体的トラブル⑨
- 11 回
- 老齢犬の身体的トラブル⑩
- 12 回
- 介護①
- 13 回
- 介護②
- 14 回
- 介護③
- 15 回
- 前期試験
- 16 回
- 前期試験
- 17 回
- 介護④

18回	介護⑤
19回	介護⑥
20回	介護⑦
21回	介護⑧
22回	介護⑨
23回	介護⑩
24回	介護まとめ
25回	自然医学療法
26回	老齢犬のオーナーケア①
27回	老齢犬のオーナーケア②
28回	老齢犬のオーナーケア③
29回	老齢犬のオーナーケア④
30回	老齢犬のオーナーケア⑤
31回	老齢犬のオーナーケア⑥
32回	老齢犬のオーナーケア⑦
33回	就職したうえでの授業知識の展開
34回	後期試験
35回	後期試験

じゅぎょうほうほう 授業の方法
講義

きょうざい 教材
なし

ひょうかほうほう 評価の方法
きまつしけん 期末試験80%、 じゅぎょうたいど 授業態度20%

じゅぎょうがいがくしゅうほうほう 授業外での学習方法
機会があれば老齢犬に関わり、普段の様子を観察する

じつむけいけん 実務経験と じゅぎょうかもく 授業科目の かんけい 関係
あり

アニマルケア概論

(授業概要)

ペットに関わる職業（トリマー、トレーナー、動物看護師、ショップ、動物保護等）に就くために知っておくべき知識として、ホリスティックアニマルケア、ペットアロマセラピー（講義）、ホリスティックマッサージ（実習）を中心に学び習得する

か 科	生命科学科	きょういん 教 員	荻野
コース	トリミングマネジメントゼミ	きょういん じつむけいけん 教 員 の 実 務 経 験	○
たいしょうねんじ 対 象 年 次	2 年次	ねんかんたんいじかん 年 間 単 位 時 間	35

目 標

1 学期

ホリスティックアニマルケア アロマセラピーを通じて、ペットの生活の質の向上を図るためにアロマの基礎知識を習得し、一人でできるようになる。

2 学期

スキンマッサージを習得し、動物にリラックスと癒しを提供できるようになる。

全期を通して、人と動物の関係、そして動物とのより豊かな暮らしを考え、行動できるようになる。

授 業 計 画

1 学期

- 1 回 1 動物を飼う 「環境編」
- 2 回 1 動物を飼う 「予防編」
- 3 回 1 動物を飼う 「愛情・絆編」
- 4 回 2 ペットとストレス
- 5 回 3・4 ストレスの原因
- 6 回 5 アロマセラピー
- 7 回 6 精油とは
- 8 回 7・8 精油の希釈濃度 植物が芳香物質を含有するようになった理由
- 9 回 9・10 精油の抽出方法
- 10 回 11・12 においと嗅覚
- 11 回 13・14・15 嗅覚の伝達メカニズム アロマのメカニズム
- 12 回 16 アロマセラピーと基材
- 13 回

- 14回 17・18 アロマセラピーの取り入れ方
- 15回 19・20 ペットのアロマセラピー
- 16回 21・22 安全に使用するために
- 17回 ホリスティックマッサージとはテスト
- 18回 ①なでる 手法
- 19回 実技テスト解答
- 20回 ②たたく 手法実技
- 21回 ③引っ張る 手法実技
- 22回 ④揺らす 手法実技
- 23回 ⑤もむ 手法実技
- 24回 ⑥押しまわす 手法実技
- 25回 ⑦手を当てる 手法実技
- 26回 応用編
- 27回 応用編
- 28回 技術確認
- 29回 技術確認
- 30回 実技テスト
- 31回 実技テスト
- 32回 実技テスト ※実技テスト終了時は「栄養管理について」
- 33回 実技テスト ※実技テスト終了時は「栄養管理について」
- 34回 テスト（筆記）
- 35回 テスト（筆記解答）

授業の方法

講義、演習、グループワーク

教材

ノートプリント 1～22 マッサージ関連プリント 10 枚 精油一覧表

評価の方法

期末試験80%、出席率 20%

授業外での学習方法

動物にかかるストレスを意識し、常にストレスがかからないように行動する

実務経験と授業科目の関係

株式会社 IK 工業ペット事業部 D-HAB 経営

トリミング起業ゼミ演習

(授業概要)

犬のグルーミング基礎を強化し、10犬種以上のその犬種にあったカットスタイルを学ぶ。
飼い主様への対応・説明を実際に行い、接客の実践練習を行う。
また周りをみて行動できる、向上心を持ち積極的な人材となる。

科	生命科学科	教員	神坂 美紀
コース	トリミングマネジメントゼミ	教員の実務経験	○
対象年次	2年	年間単位時間	35×24コマ

目標

- 1 学期
- 犬種ごとのカットスタイルを理解し、実践できる。鋏の動かし方を確実に丁寧に行うことができる。
飼い主対応、カットのオーダーの取り方を理解する。
猫のグルーミングを理解し実践する。
- 2 学期
- 技術の向上を意識し、トリミングマスターライセンス取得に向け時間配分・仕上がりを意識しカットが出来るようにする。(プードル:ベーシック90分・テディベアカット100分以内に仕上げ)
一人で接客対応・説明を行えるようになる。
猫のグルーミングを一人で1頭できるようになる。

授業計画

- 1 回 カット講義 (プードルテディベアカット・シュナウザー以外)
- 2 回 モデルグルーミング (プードルテディベアカット)
- 3 回 モデルグルーミング (シュナウザー)
- 4 回 トリミング演習 (シャンプー犬1人で1頭)
- 5 回 トリミング演習 (2人で1頭)
- 6 回 トリミング演習 (2人で1頭)
- 7 回 トリミング演習 (2人で1頭)
- 8 回 トリミング演習 (2人で1頭)
- 9 回 トリミング演習 (2人で1頭)
- 10 回 トリミング演習 (2人で1頭)・猫グルーミング実習
- 11 回 トリミング演習 (1～2人で1頭)
- 12 回 トリミング演習 (1～2人で1頭)
- 13 回 期末試験・トリミング演習 (1～2人で1頭)
- 14 回 期末試験・トリミング演習 (1～2人で1頭)・猫グルーミング実習
- 15 回 トリミング演習 (1～2人で1頭)

16回	トリミング演習（1～2人で1頭）・猫グルーミング実習
17回	トリミング演習（1～2人で1頭）・特別講義（ハサミについて）
18回	トリミング演習（1～2人で1頭）
19回	トリミング演習（1～2人で1頭）・特別講義（シャンプーについて）
20回	トリミング演習（1～2人で1頭）
21回	トリミング演習（1～2人で1頭）・猫グルーミング実習
22回	トリミング演習（1～2人で1頭）
23回	トリミング演習（1人で1頭）
24回	トリミング演習（1人で1頭）
25回	トリミング演習（1人で1頭）・猫グルーミング実習
26回	トリミング演習（1人で1頭）
27回	トリミング演習（トリミングライセンス試験）
28回	トリミング演習（1人で1頭）・猫グルーミング実習
29回	トリミング演習（1人で1頭）
30回	トリミング演習（1人で1頭・オリジナルカット開始）・猫グルーミング実習
31回	トリミング演習（1人で1頭・オリジナルカット）・卒研練習
32回	トリミング演習（1人で1頭・オリジナルカット）・卒研練習
33回	トリミング演習（1人で1頭・オリジナルカット）・卒研練習
34回	トリミング演習（1人で1頭・オリジナルカット）
35回	トリミング演習（1人で1頭・オリジナルカット）

じゅぎょう ほうほう 授業の方法
講義・実技実習

きょうざい 教材
カット資料・グルーミングマニュアル

ひょうか ほうほう 評価の方法
きまつしけん 期末試験80%、 じゅぎょうたいど 授業態度20%

じゅぎょうがい がくしゅうほうほう 授業外での学習方法
なし

じつむけいけん じゅぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係
あり

動物人間関係学

(授業概要)

動物の保護・管理や愛護・福祉、及び環境衛生や野生動物問題などを主体として人間と動物の関係性について公衆衛生の観点から解説する。前半は動物を巡る社会学とも言える内容について、後半は仕事に直結する衛生学的知識または技術について学習する。

科	生命科学科	教員	伊勢
コース	トリミングマネジメントゼミ	教員の実務経験	○
対象年次	2年	年間単位時間	35

目標

- 1 学期
- ・HAB(Human Animal Bond)に関する内容が中心となる。AAT,AAA,AAE について正しい知識を会得するとともに、基礎的な内容を実践できるようになる。
 - ・ペット・ロスやアニマル・ウェルフェアも動物を巡る社会問題の説明ができるようになる。
- 2 学期
- ・環境衛生系問題や種々の野生動物問題など、広く人間社会と自然環境との摩擦に関して基本的知識を得て説明できるようになる。
 - ・動物を扱うプロとして、特に知っておかねばならない衛生面の知識や技術を習得し、実践できるようになり、即戦力になる。

授業計画

- 1 回 ヒトと動物の絆
- 2 回 AAT と AAA
- 3 回 アニマル・セラピーの実際
- 4 回 高齢者とペット
- 5 回 臨床現場における動物の影響（1）①
- 6 回 臨床現場における動物の影響（1）②
- 7 回 臨床現場における動物の影響（2）①
- 8 回 臨床現場における動物の影響（2）②
- 9 回 動物介在教育（AAE）
- 10 回 ペット・ロス
- 11 回 動物園・水族館
- 12 回 産業動物愛界の実態とアニマル・ウェルフェア
- 13 回 外来種
- 14 回 絶滅危惧種とレッド・リスト
- 15 回 前期試験

16 回	前期試験返却
17 回	生物多様性の保存
18 回	鳥獣被害の現状と対策
19 回	動物検疫 ①
20 回	動物検疫 ②
21 回	洗浄・消毒・滅菌
22 回	消毒薬（１）①
23 回	消毒薬（１）②
24 回	消毒薬（２）①
25 回	消毒薬（２）②
26 回	感染予防の基礎知識
27 回	スタッフと動物の消毒
28 回	仕事環境の衛生
29 回	イヌ・ネコの健康管理
30 回	ペットの外部寄生虫疾患（１）
31 回	ペットの外部寄生虫疾患（２）
32 回	注意すべき真菌性疾患
33 回	後期試験
34 回	後期試験返却
35 回	１年間のまとめ

じゅぎょう ほうほう 授業の方法
オリジナルのテキストに準じて進めて行く。

きょうざい 教材
特になし

ひょうか ほうほう 評価の方法
きまつしけん しゅっせきりつ じゅぎょうたいど 期末試験 80%、平常点 20%（出席率、授業態度等）

じゅぎょうがい がくしゅうほうほう 授業外での学習方法
関係書籍を読む。

じつむけいけん じゅぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係
あり

動物関連法規 II

(授業概要)

主に飼い主や所有者として知っておくべき動物に関する法律について学ぶ。

か 科	生命科学科	きょういん 教 員	井田 竜馬
コース	トリミングマネジメントゼミ	きょういん じつむけいけん 教 員 の 実 務 経 験	○
たいしょうねんじ 対 象 年 次	2 年	ねんかんとんいじかん 年 間 単 位 時 間	35 コマ

もくひょう 目 標
1 学期 動物の法的立場や飼い主の責任について理解していく。
2 学期 マンションにおけるペット問題、動物の譲渡等においてトラブルに巻き込まれないために実例などを元に理解していく。

じゅぎょうけいかく 授 業 計 画
1 回 動物の法的立場（1）法律における動物の位置づけ
2 回 動物の法的立場（2）動物に財産を残す場合 その 1
3 回 動物の法的立場（3）動物に財産を残す場合 その 2
4 回 動物の法的立場（4）保護動物を飼育する場合 その 1
5 回 動物の法的立場（5）保護動物を飼育する場合 その 2
6 回 飼い主の法的責任（1）民法第 718 条について その 1
7 回 飼い主の法的責任（2）民法第 718 条について その 2
8 回 飼い主の法的責任（3）実例を元に考える その 1
9 回 飼い主の法的責任（4）実例を元に考える その 2
10 回 飼い主の法的責任（5）実例を元に考える その 3
11 回 マンションにおけるペット問題（1）管理規約とは

- 12回 前期試験
- 13回 前期試験返却・解説
- 14回 マンションにおけるペット問題（2）使用細則とは
- 15回 マンションにおけるペット問題（3）ペット可のマンションについて
- 16回 マンションにおけるペット問題（4）ペット不可のマンションについて
- 17回 動物を預かる際に気を付けるべき事柄（1）寄託契約その1
- 18回 動物を預かる際に気を付けるべき事柄（2）寄託契約その2
- 19回 動物を預かる際に気を付けるべき事柄（3）寄託契約に関する実例
- 20回 動物を譲り渡す際に気を付ける事柄（1）贈与契約その1
- 21回 動物を譲り渡す際に気を付ける事柄（2）贈与契約その2
- 22回 動物を譲り渡す際に気を付ける事柄（3）贈与契約その3
- 23回 身体障害者補助犬法（1）法の概要
- 24回 身体障害者補助犬法（2）身体障害者補助犬の定義
- 25回 身体障害者補助犬法（3）アクセスの保証その1
- 26回 身体障害者補助犬法（4）アクセスの保証その2
- 27回 後期試験
- 28回 後期試験返却、解説
- 29回 獣医師法と愛玩動物看護師法（1）法の概要
- 30回 獣医師法と愛玩動物看護師法（2）診療行為とは何か
- 31回 獣医師法と愛玩動物看護師法（3）トリマーやトレーナーが行える行為など
- 32回 鳥獣保護法（1）身近な動物の規制について その1
- 33回 鳥獣保護法（2）身近な動物の規制について その2
- 34回 鳥獣保護法（2）身近な動物の規制について その3
- 35回 2年総復習

授業の方法

講義

教材

テキスト、自作のプリント

評価の方法

期末試験 80%、平常点 20%（出席率、授業態度等）

授業外での学習方法

1回1回の授業ノートに関してポイントを各自纏めなおし、随時チェックする。

じつむけいけん じゆぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係
あり

就職演習

(授業概要)

就職活動において必要な知識、スキル、また社会に出た際必要となるルールやマナーを学び、今後の就職活動や社会人になったときに活かせる知識を身につける。

科	生命科学科	きょういん 教員	稲岡 愛
コース	トレーニングケアゼミ	きょういん じつむけいけん 教員の実務経験	
たいしょうねんじ 対象年次	2年	ねんかんたんいじかん 年間単位時間	35時間

目標

1 学期

自分を最大限アピールできる履歴書が書けるようになる。

インターンシップ実習にも活かせる社会のルールを知る。

2 学期

社会に出たときのルール、マナーを学ぶ。

就職面接における受け答えをイメージし、シミュレーションできるようになる。

授業計画

1 学期

- 1回 履歴書①
- 2回 履歴書②
- 3回 履歴書③/あいさつ
- 4回 履歴書④/あいさつ
- 5回 履歴書⑤/あいさつ
- 6回 来客対応①
- 7回 来客対応②
- 8回 電話対応①
- 9回 電話対応②
- 10回 名刺交換
- 11回 前期試験
- 12回 試験フィードバック
- 13回 序列
- 14回 前期のまとめ

2 学期

- 15回 就職面接準備①/身だしなみ①
- 16回 就職面接準備②/身だしなみ②
- 17回 就職面接準備③/言葉づかい①

18回	就職面接準備④/言葉づかい②
19回	就職面接準備⑤/言葉づかい③
20回	話の聞き方①
21回	話の聞き方②
22回	話の聞き方③
23回	SNSについて①
24回	SNSについて②
25回	SNSについて③
26回	訪問①
27回	訪問②
28回	訪問③
29回	動物業界で就職するために①
30回	動物業界で就職するために②
31回	職場における人間関係
32回	社会人1年生に向けて
33回	試験
34回	試験フィードバック
35回	後期のまとめ

じゅぎょう ほうほう 授業の方法
講義

きょうざい 教材
なし

ひょうか ほうほう 評価の方法
きまつしけん 期末試験80%、 じゅぎょうたいど 授業態度20%

じゅぎょうがい がくしゅうほうほう 授業外での学習方法
就職活動、インターンシップ実習の際の実践

じつむけいけん じゅぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係

生体管理・フード学

(授業概要)

五大栄養素の基礎的な知識、犬猫に必要な栄養素、エネルギー要求量、ライフステージ毎の栄養管理、ペットフードの基本的知識など、動物の状態に適合した食事管理についての知識を身に着ける。
ペットホテルの管理や小動物のグルーミングをマスターする。

科	生命科学科	教員	橋本
コース	トリミングマネジメントゼミ	教員の実務経験	○
対象年次	2年	年間単位時間	35コマ

目標

1 学期

五大栄養素について理解をする。BCS やエネルギー要求量の計算方法を身に着ける

2 学期

フードの歴史、種類、選び方、ライフステージ別のフードの違い、アレルギーについて身に着ける。
小動物のグルーミングを身に着ける。

授業計画

- 1 回 栄養学とは/栄養を摂取するとは
- 2 回 五大栄養素（たんぱく質）
- 3 回 五大栄養素（たんぱく質）
- 4 回 五大栄養素（炭水化物）
- 5 回 五大栄養素（炭水化物）
- 6 回 五大栄養素（脂質）
- 7 回 五大栄養素（脂質）
- 8 回 五大栄養素（ビタミン）
- 9 回 五大栄養素（ビタミン）
- 10 回 五大栄養素（ミネラル）
- 11 回 五大栄養素（ミネラル）
- 12 回 ボディコンディションスコア（BCS）
- 13 回 エネルギー要求量
- 14 回 エネルギー要求量
- 15 回 フードの歴史
- 16 回 前期復習

17回	前期試験
18回	前期試験返却
19回	4D/フードの種類（ドライ・セミモイスト・ウェット）
20回	フードの種類（総合栄養食・栄養補助食・特別療法食）
21回	パッケージのみかた/添加物・酸化防止剤・保存料
22回	ライフステージ（哺乳期・離乳期・成長期）
23回	ライフステージ（維持期・高齢期）
24回	食物アレルギー
25回	小動物グルーミング
26回	小動物グルーミング
27回	小動物グルーミング
28回	小動物グルーミング
29回	小動物グルーミング
30回	小動物グルーミング
31回	小動物グルーミング
32回	後期復習
33回	後期試験
34回	後期試験返却
35回	振り返り

じゅぎょう ほうほう 授業の方法
講義、実習

きょうざい 教材
なし

ひょうか ほうほう 評価の方法
きまつしけん 期末試験 80%、平常点 しゅっせきりつ 20%（出席率、 じゅぎょうたいど 授業態度等）

じゅぎょうがい がくしゅうほうほう 授業外での学習方法
ペットショップでフードや用品を見る

じつむけいけん じゅぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係
あり o

簿記

(授業概要)

企業内での財政状態・経営成績の把握、また経営上の現状認識を高め、問題点・課題点克服のために会計知識を利用することができるようする。そのための目標として、日本商工会議所が主催する簿記検定の合格を目指す。

か 科	生命科学科	きょういん 教 員	橋本・吉川
コース	トリミングマネジメントゼミ	きょういん じつむけいけん 教 員 の 実 務 経 験	○
たいしょうねんじ 対 象 年 次	2 年	ねんかんたんいじかん 年 間 単 位 時 間	105 コマ

もくひょう
目 標

1 学期

簿記・会計の仕組みと流れを把握し、日常取引の仕訳・転記が行えるようにする。

2 学期

決算整理の内容と意味を理解し、試算表、精算表を作成できるようにする。また、その結果、損益計算書・貸借対照表の作成と理解を深める。

じゅぎょうけいかく
授 業 計 画

1 学期

- 1 回 簿記について、貸借対照表・損益計算書、簿記の 5 要素
- 2 回 簿記一巡の手続き
- 3 回 仕訳、勘定記入、試算表
- 4 回 商品売買、三分法
- 5 回 掛け取引、手付金・内金、商品券
- 6 回 商品売買、返品、諸掛り
- 7 回 売掛金・買掛金元帳、商品有高帳
- 8 回 現金、当座預金
- 9 回 小口現金、クレジット売掛金、受取手形
- 10 回 仕訳帳、総勘定元帳、補助記入帳、補助元帳
- 11 回 電子記録債権・債務、貸付金・借入金
- 12 回 有形固定資産、未収入金・未払金
- 13 回 仮払金・仮受金、修正仕訳
- 14 回 試算表
- 15 回 前期試験①
- 16 回 前期試験②
- 17 回 決算①（決算の流れ）
- 18 回 決算②（現金過不足、貯蔵品・当座貸越）

19 回	決算③（売上原価、貸倒れ）
20 回	決算④（減価償却、経過勘定項目）
21 回	決算整理後残高試算表
22 回	帳簿の締め切り、損益計算書・貸借対照表
23 回	株式の発行、剰余金、税金
24 回	証票・伝票
25 回	まとめ・検定対策①
26 回	まとめ・検定対策②
27 回	まとめ・検定対策③
28 回	日商検定対策模擬試験①
29 回	日商検定対策模擬試験②
30 回	日商検定対策模擬試験③
31 回	日商検定対策模擬試験④
32 回	日商検定対策模擬試験⑤
33 回	日商検定対策模擬試験⑥
34 回	後期試験①
35 回	後期試験②
36 回	総復習

じゅぎょう ほうほう 授業の方法
講義

きょうざい 教材
テキスト、問題集

ひょうか ほうほう 評価の方法
きまつしけん 期末試験80%、出席率 20%

じゅぎょうがい がくしゅうほうほう 授業外での学習方法
なし

じつむけいけん じゅぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係
あり

開業準備・カウンセリング学

(授業概要)

- ・ 開業のイメージをするために必要なことを学ぶ
- ・ 開業時に必要なコツを身につける

か 科	生命科学科	きょういん 教 員	岡田 有沙
コース	トリミングマネジメントゼミ	きょういん じつむけいけん 教 員 の実務経験	○
たいしょうねんじ 対 象 年 次	2 年	ねんかんたんいじかん 年間単位時間	35 コマ

もくひょう 目 標
1 学期 自分の理想のサロンを知り、周りの情報を収集する癖をつける
2 学期 サロンオープンの準備のイメージを持つ

じゅぎょうけいかく 授 業 計 画
1 回 ライフプランニングと自己分析
2 回 ペットサロンの形態
3 回 理想のペットサロンを想像しよう
4 回 立地のリストアップ・市場調査
5 回 サロン起業に必要な道具
6 回 顧客カルテ・預かりの契約書
7 回 スタッフの雇用売上 UP のマーケティング
8 回 写真撮影ブース準備（夏）
9 回 写真撮影ブース設置（夏）
10 回 前期復習・試験対策
11 回 前期試験（実施）
12 回 前期試験（返却・解説）
13 回 接客・スタッフ指導について
14 回 クレーム対応について
15 回 電話対応について
16 回 POP（POP とは）

17回	POP（POPの配置・法則）
18回	POP（文字練習）①
19回	POP（文字練習）②
20回	POP（作成のコツ、犬の絵・イラスト、スタンダードの練習）
21回	POP（作成①）
22回	POP（作成②）
23回	写真撮影ブース準備（冬）
24回	写真撮影ブース設置（冬）
25回	効果的なイベント開催法①
26回	効果的なイベント開催法②
27回	効果的なイベント開催法③
28回	カウンセリング①
29回	カウンセリング②
30回	オプションについて
31回	試験前対策
32回	後期試験（実施）
33回	後期試験（返却・解説）
34回	振り返り
35回	振り返り

じゅぎょう ほうほう 授業の方法
講義

きょうざい 教材
ペン、プリント

ひょうか ほうほう 評価の方法
きまつしけん 期末試験80%、 じゅぎょうたいど 授業態度20%

じゅぎょうがい がくしゅうほうほう 授業外での学習方法
ノート、プリントの復習

じつむけいけん じゅぎょうかもく かんけい 実務経験と授業科目の関係
あり